



第2603号
週報
1月29日.2025

高知東ロータリークラブ

本日 1月29日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ
「高知県の課題、そして夢を現実に」
高知県議会議員 久保 博道 氏

次週 2月5日(水)18:30 得月樓

観 梅 夜 間 例 会

第2649回 例会報告／令和7年1月15日 天候 晴

◇ロータリーソング

「奉仕の理想」

◇会 長 挨拶



皆さん、こんにちは。
インフルエンザが大変流行しているようですので、十分にご注意のほど、よろしくお祈りします。

前週の日曜日、水曜日のバザーには、皆さまにご協力いただき、1時間余りで22万円の売上があったようです。良かったですと思います。

少し古い話になりますが、昭和16年の夏、日本の軍部、官僚、学者などが集まって、日本とアメリカで戦争をすればどうなるかというシュミレーションをしました。その結果は、同年12月8日真珠湾攻撃、4年後の昭和20年8月15日終戦という、実際の戦争の経過と全く同じで、違ったのは広島と長崎に原爆が落とされたという2点だけだったそうです。

シュミレーションで出た、日本は負けるという結果を聞いた東条英機は、それを無視して「戦争はやってみないと分からない」といって、真珠湾を攻撃します。当時のアメリカは、半数が戦争に反対をしていましたが、この真珠湾の攻撃が通告なしに、だまし討をしたということで、一致団結して日本と戦争をすることになります。

明治、大正、昭和と進む中で日本の軍人は、下士官は世界一強かったのですが、上司にな

るほど専門家化してきて、職業だけの知識だけで総合力がなくなって、評価は低かったと言われていています。

私はある自衛隊の会合で話す機会があり、その中で、旧軍の悪い点は、まず、補給の軽視をしたこと。2点目は科学技術を軽視したこと。3点目に情報戦を軽視した、あるいは情報の結果を検討、分析することができなかったこと。自衛隊はそれを真似てはいけないと申し上げたところ、時の高知県の本部長が大変喜んで表彰状をいただきました。ただ、海軍はアメリカのアナポリス、イギリスのダートマス、そして日本の江田島海軍兵学校が、世界の三大海軍兵学校と言われており、この海軍兵学校に5省といわれる言葉があります。

1. 至誠に忤るなかりしか。
(人の道に背くことはなかったか)
2. 言行に恥じるなかりしか。
(発言や行動に過ちや反省することはなかったか)
3. 気力に欠けるなかりしか。
(物事をなす精神力は十分であったか)
4. 努力に憾みなかりしか。
5. 不精にわたるなかりしか。
(怠けたり面倒がったりしたことはなかったか)

私もロータリーの会長になって半年が過ぎ、少し気持ちが緩んできたところですが、ここで少し気を引き締めて、この5省を心に刻み、

残り半年を過ごしていきたいと思っています。

◇職業奉仕委員会より



1月22日、積水ハウス株式会社高知支店で職場例会を開催します。場所が分からない方は、私にご連絡ください。ホワイトボードに駐車場の位置

を掲示しています。まだ、変更は可能ですので、多くの参加をお願いします。

◇国際奉仕委員会より



書き損じはがき回収にご協力をよろしくお願い致します。2月12日までに事務局までお願いします。

◇会員スピーチ

中平真理子 会員

「私の履歴書 リターンズ (南米編)」



私は高校生ぐらいのときに、小田 実の「何でも見てやろう」という本を読んで、本当に外国に行きたくてたまらなくなりました。受験のときに母親から「資格さえ取ったら、どこに行ってもいい」と言われて、とりあえず薬剤師の資格を取りました。別に薬剤師になりたかったわけではないです。以来、私が行った外国は、いまでは40カ国ぐらいになっていると思います。

当時の高知医科大学の香北町健康長寿計画による健診から始まり、世界三大長寿村と言われるパキスタンカラコルムのフンザとエクアドルのビルカバンバ、旧ロシアのコーカサスの調査をすることになりました。私はエクアドルのビルカバンバに高知医科大学南米アンデス地域医学学術捜査隊に、精神医学をはじめ薬剤学を含む多くの分野でそれぞれ、高知社会部記者や医学部学生、京都大学などの大学、近森病院等々、多彩な陣容で参加しました。今日は、1992年11月1日から1993年1月10日までの70日間の中で、私が参加した38日間についてお話しします。

(スライドを示しながら)

・エクアドルは赤道という意味の国で、その中でビルカバンバとボリビアの村で健診と調

査を行いました。

・エクアドルの首都のキト(標高2,580m)で、空港はキトにあり標高は3,000m、そこからすり鉢状に町が開けています。高い所は空気が薄く、水がないのでお金のない人が住んで、下に行くほどお金持ちが住んでいます。

・キトには南米で一番古いサンフランシスコ教会など、多くの教会や大統領府などがあり、市場では物乞いの姿が多く見られました。

・南米に行く前に、みんなで集まって何回かスペイン語を勉強したのですが、ペラペラ喋れる状態ではありません。

・キトの北、約23kmの所に、北半球と南半球を同時に踏むことができる赤道記念碑があります。

・ビルカバンバは長寿村ですが標高1,500m、周辺の山は3,000m近く、富士山の5合目ぐらいの場所にあります。

・現地の医師の手配で、ビルカバンバではプールがある豪華ホテルに泊めてもらいました。

・ビルカバンバは年間を通じて気温は15℃から22℃、湿度は65%という理想的な場所で、世界中から、かなりマニアックな観光客が来るようで、ホテルの入口には各国語で「ウエルカム」と書いてあります。日本語もありま

したが、なぜか日本語だけ「入会おめでとう
ございます」になっていました。

- ビルカバンバの人口は約4,000人。村自体には819人、100歳以上が9人。平成2年のデータで10万人当たりの100歳以上は、高知は8.3人、沖縄は14.6人。この率でいくと、ビルカバンバは1,100人。この数字は少し疑わしいところもありますが、高齢の元気な人が多かったのは事実です。

- 1975年のエクアドル厚生局の調査では、100歳以上は19人、90歳以上100歳まで90人。高知などと比べるとかなりの高率です。

- ビルカバンバ中央病院（別名・大谷孝吉病院）で健診を開始。エクアドル名誉総領事の星薬科大学理事長の太谷孝吉氏が建設に尽力されたために、別名として付いています。

- 老人班は、名前・年齢を登録後、問診、身体測定など様々な機能検査、血圧測定後、医師の診察など。当日120歳、翌日119歳の老人も診察に歩いてきました。

- 受診登録は16時まででしたが、全てが終わったのは20時を過ぎて、1週間の間に学校健診も行いました。

- 薬局には子どもたちも遊びに来て、とても可愛いくて、私も合間には折り紙などをしながら遊んでいました。

- ホテルから健診場所まで15分ぐらい歩いて通ってました。あるとき、村でお祭りがあって暗いときに通ると、大きなホテルが山から両側の本まで全てにいて、その光はこの世のものとは思えないぐらいきれいでした。

- 市場では植物を薬草として、これは腎臓に効くとか言いながらたくさん売ってました。アマゾンの漢方みたいな本を買って見てみました。

- 黒い民族衣装（日本でいうと喪服）は、昔のインカの人たちに対する思いで着ているそ

うです。

- ビルカバンバから車で2時間ほど行った山奥のヤンガー村というところで日帰り健診をしましたが、昼食は全部フルーツ。バナナ、パパイヤ、アボガド、ザクロ、ライム、レモン等々がずらっと並んでいます。

- 現地の民家の台所にはクイというモルモットみたいなのを飼っていて、お祭りのときに食べるそうです。

- キトからボリビアの首都ラパスの空港に行きます。ラパス西部にアルティプラーノという標高4,000mの平原があり、突然開いたすり鉢状の穴のような地形に都市が広がっています。

- 空港の4,000mからバスで20分程度で、3,300mのホテルへ。エクアドルもそうですが、空港には酸素ボンベを置いてあります。

- ここもすり鉢の底には、裕福な人が暮らしています。ラパスは大都会で、高度を順応させるためにラパスで2日間休養を取りました。ラパスにも物乞いの人がたくさんいます。

- 車窓から6,000m以上のイリマニ山やワイナポトシ山を臨みながら、チチカカ湖畔の高度4,000mのワタハタ村へ向かいました。向こうでは高度5,000mの所にスキー場があります。

- チチカカ湖は、高知県よりも1,000km近く大きな湖で、周辺にはインカ以前の遺跡がたくさん残っています。

- ホテルはシャワーもなく、トイレはホテルに1つしかありません。

- ホテルで、ガイドブックにも載っていないケチャ族が住む民間医療の聖地があると聞き、訪れました。薬草と占いの聖地で、薬草は秘密主義で全く教えてもらえませんでした。占いでは「あなたは年を取ったらお金持ちになる」と言われました。



ニコニコ

- 佐野博三 中平さん、卓話ありがとうございました。
- 西森良文 先日は水曜会のバザーに参加いただいた皆さま、ありがとうございました。「ロータリーの友」1月号にいい話が載っていました。皆さま、一読してみてください。妻の誕生祝いありがとうございます。ロータリーに入会したころは20代、今年47歳、年々〇〇が…。
- 中平真理子 久しぶりに卓話をさせていただきました。
- 福岡満喜子 中平さん、興味深い卓話ありがとうございました。水曜会のバザー、皆さまご協力ありがとうございました。
- 竹村克彦 1月13日、ほたる会のゴルフコンペと懇親会、大変楽しいひとときでした。
- 浦田健治 先週の名札持ち帰りのお詫び。
- 西森やよい 中平さん、楽しい卓話ありがとうございました。私は大学で南米の民族音楽であるフォルクローレを演奏するサークル

に入っていました。写真を見て懐かしかったです。

- 広瀬雅彦 先日のホテル会コンペで優勝しました。次回は3月、よろしくお祈りします。
- ホテル会幹事一同 先日のホテル会、天候にも恵まれ無事開催することができました。参加された皆さま、つたない運営ではごさいましたが、ご協力いただきありがとうございました。
- 猿田隆夫 誕生日プレゼントありがとうございました。でも、年齢はすでに記憶にありません。昨年、ロータリーでは創立記念夜間例会のワイン格付けランキングで優勝し、ワインをもらい、最終夜間例会では初めてのビンゴで牛肉をいただきました。また、昨年末嬉しいことがありました。皮膚科の忘年会で、医大皮膚科の新人女性医局員が自己紹介のとき、自分が皮膚科医を目指したきっかけは、子どものときに猿田皮膚科にかかったときの印象がよかったからと挨拶しました。大変驚きましたのでニコニコに。
- ザクラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。

■高知東RC当面の日程

- 2月5日(水) 観梅夜間例会 (得月樓)
定例理事会 (例会前)
- 2月18日(火) 例会変更→
8RC合同夜間例会 (三翠園)
- 2月26日(水) 役員会

3月5日(水) 定例理事会

- 情報集会
3月11日(火)~13日(木) 18:30~ (得月樓)
- 3月26日(水) 役員会

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ (チビニコ含む)
先週まで	668,305円
1月15日	27,100円
今期の累計	695,405円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	メイクアップ	HC出席率	出席率
1月15日	54	37	7	4	68.52%	85.42%
1月1日	休会					

- 会長 / 佐野博三 ● 幹事 / 中越貴宣 ● 雑誌会報委員 / 西山正純・増田伝郎・有田憲一
- 例会日 / 毎週水曜日 12:30PM~1:30PM ● 例会場 / ザクラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- 事務所 / 高知放送南館 8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
- ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
- メールアドレス 事務局 / hccr@coffee.ocn.ne.jp 広報 I T 委員会 / info@kochi-east-rc.com